

新潟市農業活性化研究センター試験成績書(平成25年度)

課題名	秋冬期採花に適する切花品目の探索		
目的	秋冬期(9月中旬以降)における換金品目として採花の可能な品目を探索する。 本年はケイトウ(羽毛タイプ)について、品種特性を明らかにする。		
目標とする成果	秋冬期採花に適した換金品目の導入により、施設の合理的な利用と長期継続出荷による収益性の向上を図る。		
実施期間	平成25年6月～ 1～2年間	該当地区	新潟市 全域
依頼/協力			
試験実施場所	鉄骨ハウス 実証7	担当者	山口 次郎, 川田 学
これまでの経過	新規		

1 試験方法

(1) 供試品種

センチュリーファイヤー, センチュリーローズ, センチュリーイエロー, 八千代特選混合
<サカタのタネ>

(2) 試験区の構成 4区2反復

ア 電照区 (PM10:00～AM2:00) 期間7月1日～8月23日

イ 対照区

(3) 試験区の規模 1区96株 2反復

(4) 耕種概要・その他

ア 播 種 6月5日 6月25日 (200穴セルトレー)

イ 定 植 6月23日 7月11日

ウ 植栽密度 畝幅130cm 12cm×12cm・6条植え 中央部灌水パイプ設置

エ 施 肥 (kg/a)

肥料名		kg	N	P	K	備考
基 肥	苦土石灰	10				
	牛ふん堆肥	200	0.4	4.0	4.5	
	CDU複合磷化安S555	3	0.5	0.5	0.5	
計			0.9	4.5	5.0	

2 結果と考察

(1) 栽培経過

ア 6/5播種区は、定植後7/10生育調査時に対照区・電照区ともにセンチュリー系3品種で出蕾が確認され、2回目の7/23調査時には対照区は全株、電照区も8割以上出蕾が確認された。

イ 6/25播種区は、8/8調査地に両区のすべての品種で8割以上出蕾が確認された。

(2) 切花結果

ア 6/5播種区の平均採花日は、対照区のセンチュリー系で8月上旬、電照区は8月中旬、八千代は中旬から下旬となった。6/25播種区はセンチュリー系の両区で8月下旬、八千代は対照区8月下旬、電照区9月上旬であった。

イ 供試した4品種の到花日数は播種の早い6/5区で電照区で5～7日多くなる傾向が認められたが、播種が遅い6/25区ではその差が2～3日と減少した。

ウ 切花長は、電照区で長くなる傾向を示す品種はあるがその差はわずかであった。

エ 花穂長は、電照区で短くなる傾向を示す品種が両播種区で多かった。

(3) 考察

ア 電照区は電照中に出蕾が確認され、設定した4区の採花期はほとんどが8月となり想定した9月採花には至らなかった。

イ 電照の開花抑制効果は播種の早い6/5播種区で7日ほど認められたが、播種が遅くなるとその効果は3日程度に減少した。電照中に出蕾した要因については、栽培中の気温によるものか電照開始時期が遅かったのかは判然としない。

ウ 電照区で花穂が短くなる傾向と、センチュリー系品種に奇形花(きれいに円錐状にならない)が対照区に比べ多く発生した。

エ 採花期については、本試験より播種を遅くすることで9月に採花をずらすことは可能と思われるが、切花形質や電照効果等については検討が必要と考えられる。

3 具体的データ

表1 切花結果表

表1 切花結果表

品種名	播種区	区	平均採花日 (月/日) (日)	到花日数 (日)	切花長 (cm)	花穂長 (cm)	茎径 (mm)	節数 (節)	側枝数 (本)	重量 (g)
センチュリー ファイヤー (緋赤色)	6/5	対照	8/5 ± 2.2	61	71.4	12.7	7.1	18.1	5.9	71.1
		電照	8/11 ± 2.3	67	78.5	11.8	8.1	17.8	6.0	95.9
	6/25	対照	8/24 ± 2.0	60	79.3	11.9	7.8	23.0	8.4	81.1
		電照	8/26 ± 2.1	62	80.3	11.0	7.9	24.3	8.3	84.9
センチュリー ローズ (濃桃色)	6/5	対照	8/7 ± 1.9	63	74.3	12.8	7.5	18.6	6.0	86.3
		電照	8/12 ± 2.0	68	76.8	12.4	8.3	20.6	6.0	114.5
	6/25	対照	8/23 ± 1.9	59	84.7	10.1	8.1	24.5	6.0	92.3
		電照	8/26 ± 2.0	62	83.0	9.3	7.9	26.6	5.5	83.3
センチュリー イエロー (黄色)	6/5	対照	8/5 ± 2.0	61	65.3	16.4	7.5	16.2	5.7	68.7
		電照	8/12 ± 2.4	68	67.9	15.5	8.4	17.8	6.0	84.5
	6/25	対照	8/24 ± 2.5	60	65.0	15.6	8.8	21.3	5.0	77.0
		電照	8/26 ± 2.0	62	66.3	16.6	8.6	23.4	6.6	74.3
八千代特選 混合 (赤, 緋赤, 黄 橙, 薄黄混合)	6/5	対照	8/19 ± 1.2	75	118.1	9.6	9.1	36.0	2.5	130.1
		電照	8/25 ± 2.4	81	123.8	7.8	9.4	40.2	1.9	155.7
	6/25	対照	8/31 ± 2.4	67	117.8	9.2	9.6	34.5	0.7	151.1
		電照	9/2 ± 1.1	69	116.4	8.8	8.2	32.5	0.2	104.3

分散比(F-値)		平均 採花日	標準 偏差	到花 日数	切花長	花穂長	茎径	節数	側枝数	重量 g
《主効果》	品種①	330.9 ***	1.3 n.s	330.9 ***	438.4 ***	227.8 ***	16.2 ***	170.4 ***	51.0 ***	31.4 ***
	播種期②	2641.1 ***	0.1 <1	368.2 ***	4.1 n.s	20.0 ***	1.2 n.s	28.3 ***	0.0 <1	2.5 n.s
	処理法③	205.5 ***	0.0 <1	205.5 ***	3.0 n.s	8.8 **	1.2 n.s	5.8 *	0.0 <1	1.1 n.s
《交互作用》	① * ②	27.4 ***	0.1 <1	27.4 ***	6.5 **	13.8 ***	2.3 n.s	19.9 ***	5.4 **	0.7 <1
	① * ③	0.2 <1	0.1 <1	0.2 <1	0.3 <1	1.5 n.s	3.0 n.s	0.4 <1	0.8 <1	1.3 n.s
	② * ③	35.5 ***	5.5 *	35.5 ***	3.6 n.s	2.3 n.s	15.4 ***	0.7 <1	0.0 <1	15.4 ***

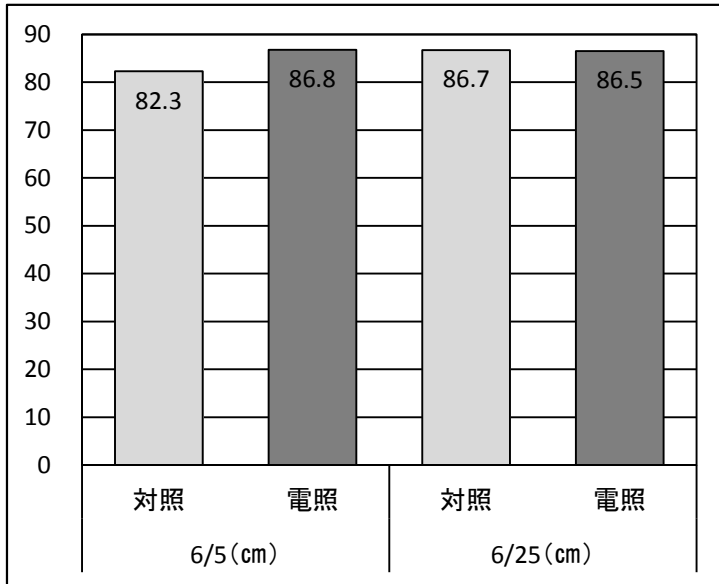


図1 切花長(品種平均)

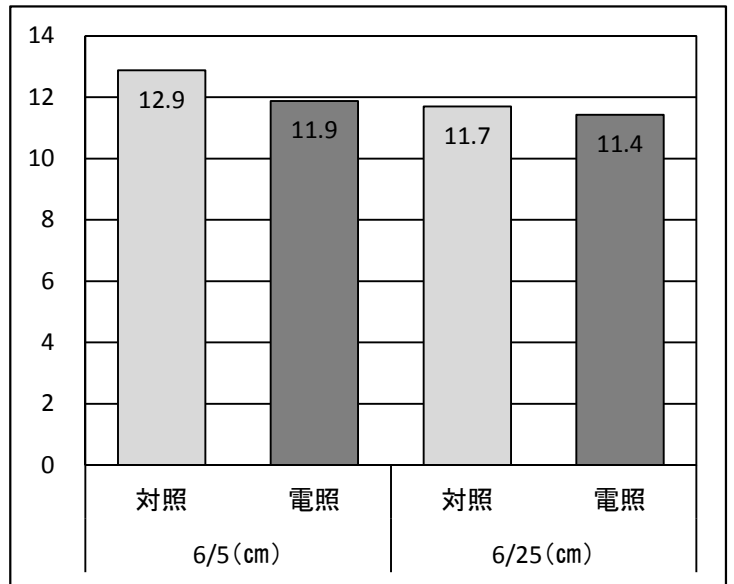


図2 花穂長(品種平均)

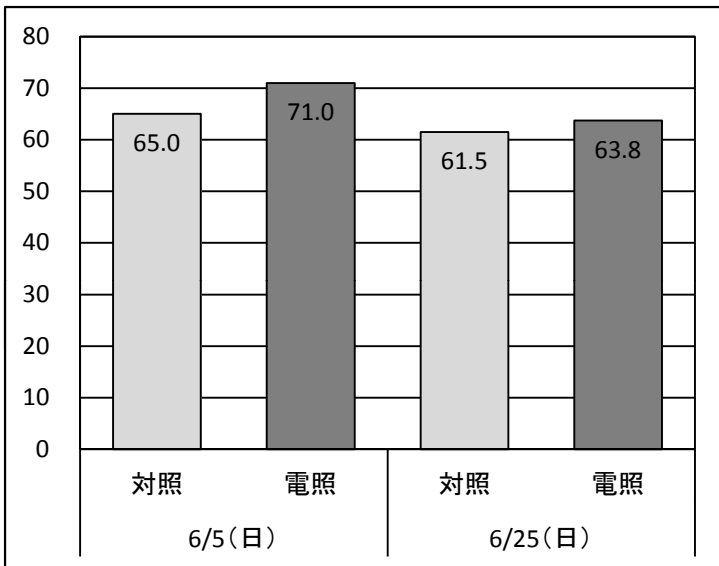


図3 到花日数(品種平均)



写真1 センチュリーローズ奇形花(左 電照区)